

日本産科婦人科学会周産期登録事業への参加について

当院では、日本産科婦人科学会周産期委員会が行っている周産期登録事業に参加しています。

1. 登録事業の目的

日本産科婦人科学会周産期登録事業は、参加施設における母体情報、胎児情報および分娩周辺の関連医学情報を匿名化し保存蓄積しているわが国の唯一最大のデータベースです。当院も地域基幹病院としてこの登録事業に参加し、それによって今後の周産期医療に大きく貢献することが期待されています。

2. 登録内容と匿名化について

主な登録内容は、妊娠回数や分娩回数、分娩時母体年齢、不妊治療例、分娩胎位、分娩方法、帝王切開率などであり、参加施設の全出産児の周産期情報を網羅しています。

データ収集・集計にあたっては、当施設からの送付時に母体氏名、ID番号、住所などの個人識別情報を削除し、患者さん個人を特定出来ないようにして登録します。

患者さんに関わる重要な情報ですので、情報の取扱いや安全管理については関連する取決めを遵守して行っています。

3. 本事業への参加について

本事業への参加は、患者さんの自由な意思に基づくものであり、参加したくない場合は、データ登録を拒否することも可能です。なお、登録を拒否されたことで、日常診療において患者さんが不利益を被ることは一切ありません。もし登録への参加を希望されない場合は、担当医に御申し出ください。

4. 撤回できること

この研究に協力いただくことに同意された後、または参加途中であっても、いつでも辞退することができます。その際は遠慮なく担当医に御申し出ください。同意を撤回された場合は、頂いたデータはすべて消去処分されます。ただし同意を撤回された時点ですでに研究結果が公表されていた時などは、データの消去が不可能な場合があることをご了承ください。

5. 登録データの使われ方

登録参加施設は日本産科婦人科学会のホームページにおいて公開しています。登録参加施設となることを通じて、学会あるいは他の研究者から報告される新たな知見をもとに、今後の周産期医療に大きく貢献することが期待されています。

済生会横浜市南部病院 産婦人科